

# 中国地方 地域自慢 観光とおきの人

| 市町村名      | 人・グループ名                    | 写真  | 推薦コメント   |
|-----------|----------------------------|---|--|
| 広島県<br>呉市 | 「呉のまちへ来んさい」<br>呉観光ボランティアの会 |  | 平成10年呉市の魅力再発見をテーマとした「市民観光講座」の受講者有志一同が観光ガイド活動を開始し、平成12年3月に本会を設立しました。現在の会員数53人、年齢は40～70代以上で構成しています。<br>呉市内の主な観光スポットで、設立からこれまで(平成26年3月末)1万8千件、19万人を超える観光客に呉の歴史・文化・遺産などの魅力を「おもてなしの心」をもってご案内しました。<br>お客様の中には戦時中の思い出場所や家族の消息を尋ね、会員の心のこもった案内には全国各地からお礼の手紙が届く等、大変好評です。その他の観光案内としてJR観光客車両「瀬戸内マリンビュー」での観光案内や船舶(フェリー)から呉の旧海軍の歴史遺産等の紹介も行っています。周辺の島々と合併し、島の魅力をPRする現地ガイドの人材が不足している場合は、人材支援も行っています。<br>新たな観光スポットを発掘、常に話題性のある観光地として地域と交流を深め、地域の情報を取り入れたガイドブックにない魅力ある観光案内を行い、活動の充実に取り組んでいます。<br>また、マスメディアの取材や旅行者の商品作成に積極的に協力し、自主的な勉強会や現地研修会を実施、ガイド用マニュアルを作成、観光ボランティア養成講座による案内力の向上を図り、会員拡大に努めています。 |
| 主な活動場所    | 呉市内の主な観光スポット               |   |  |
| 連絡先       | 呉観光ボランティアの会<br>呉市宝町2丁目23-2 | 0823-23-7845  | その他 1週間前までにお申し込みください。  |

| 市町村名      | 人・グループ名  | 写真   | 推薦コメント  |
|-----------|--|--|---|
| 広島県<br>呉市 | 「何につけても美味しいみかん味噌」<br>なかむら かずこ<br>中村 和子さん<br>JA広島ゆたか女性部郷土料理グループ |  | 広島県を代表する温州みかんの産地大崎下島の大長地区。「みかんを使った料理はありませんか」の声からできあがったのが「みかん味噌」。味噌汁用の味噌ではなく、かつて島の保存食だったもので、JA広島ゆたか女性部郷土料理グループの中村和子さんが義理のお母さんから教わったものを工夫してお客様に出したところ、思いのほか好評で、そのまま食べても、野菜に付けても、ご飯につけても美味しい味噌との評価で商品化されました。1瓶150グラム入り400円です。<br>みかん味噌は平成19年に「家の光全国料理コンテスト」で産地消費料理賞を受賞しました。中村さんはイベントでのみかん販売にも大活躍。おいしい大長みかんに加え、人参や牛蒡、ニンニクなどもすべて地元の食材。ぜひみかんとともに食して欲しい加工食品です。御手洗や大長の「みかんあいらんど」(電話0823-67-2055)で購入するか電話で注文をしてください。 |
| 主な活動場所    | 広島県呉市豊町大長地区  |  |   |
| 連絡先       | JA広島ゆたか<br>広島県呉市豊町大長5915-8                                     | 0823-67-2055   | その他   |

| 市町村名       | 人・グループ名  | 写真  | 推薦コメント   |
|------------|--|---|--|
| 広島県<br>三次市 | 「若い力が支える三次の鵜飼」<br>鵜匠会<br>ひさか ぶんご<br>日坂 文吾さん<br>かくはま よしろう<br>角浜 義郎さん<br>かみおか りょうすけ<br>上岡 良介さん |  | 全国12か所鵜飼は行われていますが、他所は後継者の人材確保など多々苦慮されている中、当市では、平成22年32歳の鵜匠(先代から数えると5代目)が勇退した父親の跡を継ぎ、平成20年には、当時20歳の鵜匠が、尊敬する祖父の後継者として匠の技を受け継ごうと鵜匠の道を選択。また、平成22年勇退した前任者から37歳の鵜匠が鵜匠会長を引き継ぐなど、全国でも一番平均年齢が若く、活気があふれています。37歳の鵜匠は、平成7年に鵜匠デビューし、平成19年3月には三次市が文化貢献をした技術者の称号として与えられる「みよしの匠」として、平成20年5月には三次市無形文化財技術保持者としても認定され、年を重ねるごとに技に磨きがかかってきています。他の2名も鵜匠会長の技術に近づぐために、日々精進しています。鵜匠会長の夢(計画)は、三次に鵜飼ミュージアムを設け、440有余年の伝統を軸に、今の時代に合ったエンターテイメントとして鵜飼文化を広く全国に周知させることです。 |
| 主な活動場所     | 鵜飼乗船場・馬洗川(巴橋周辺)<br>鵜共同飼育場(三次市粟屋町)  | 上岡さん 日坂さん 角浜さん  |  |
| 連絡先        | (社)三次市観光協会<br>三次市十日市南1-1-1   | 0824-63-9268(三次市観光協会)   | その他  |

# 中国地方 地域自慢 観光とっておきの人

| 市町村名       | 人・グループ名                           | 写真  | 推薦コメント   |
|------------|-----------------------------------|---|--|
| 広島県<br>庄原市 | 「みんなのやりたいことをかたちにしたい」<br>さくらプランニング |  | 庄原市の市街地を舞台とした、まちなかのにぎわいと観光や市民活動の活性化を目指して「みんなのやりたいことをかたちに」をテーマに、2003年5月に県大生、団体職員、会社員、公務員など多くの市民のみなさんの参加を得てワークショップが発足しました。<br>庄原のさくらマップ、食事処マップ作製など少しずつ形になっております。<br><br>写真は 庄原すぐろくの作製風景です。 |
|            | 主な活動場所                            | 庄原食事マップ作製、庄原すぐろく作成中<br>庄原焼き開発参加   |  |
|            | 連絡先                               | 交流サロンラッキー<br>庄原市中本町2-5-6  | 0824-72-0075(交流サロンラッキー)  |

| 市町村名         | 人・グループ名                   | 写真   | 推薦コメント   |
|--------------|---------------------------|--|--|
| 広島県<br>安芸高田市 | 「できたて豆腐でおもてなし」<br>え〜の〜夢茶屋 |  | えーの一夢茶屋では、皆様に健康をお届けするため、私たちの組合、(農)えーの一で栽培した大豆で豆腐を作り、安心安全の豆腐を提供しています。<br>大豆以外の食材も、地元で作ったものを使おうと考え、お米は自組合産低農薬・低化学肥料のこだわり米を100パーセント使用しています。野菜など季節の食材は、近くの「ふれあいたかた産直市」で仕入れています。作った人の顔が見える食材、安心な素材を使い季節感のあるメニューを召し上がっていただくため地元のお母さんたちは頑張っています。                        |
|              | 主な活動場所                    | えーの一夢茶屋  |    |
|              | 連絡先                       | えーの一夢茶屋<br>安芸高田市吉田町山手1507-1  | 0826-43-1530   |

| 市町村名         | 人・グループ名   | 写真  | 推薦コメント  |
|--------------|---|---|---|
| 広島県<br>安芸高田市 | 「古民家おうちカフェは味も格別」<br>喫茶 ぼれぼれ<br>かわなか みさえ<br>川中 美佐枝さん |  | 長崎市の消防士だった夫が平成22年4月に早期退職し、安芸高田市向原町へ移住同年8月より営業。<br>安芸高田市のホームページで見つけた古民家にパスタとワッフルのおうちカフェ「喫茶ぼれぼれ」をオープンし、趣味で集めた骨董品やおもちゃ等を展示、販売しています。<br>口コミで広がった評判で遠くからのお客様も増え、ゆっくり、のんびりできるこのお店ができたことで、地元の皆さんにも喜ばれています。 |
|              | 主な活動場所  | 喫茶 ぼれぼれ   |   |
|              | 連絡先   | 喫茶 ぼれぼれ<br>広島県安芸高田市向原町坂2488   | 0826-46-5833  |

# 中国地方 地域自慢 観光とっておきの人

| 市町村名         | 人・グループ名                                | 写真  | 推薦コメント  |
|--------------|--|---|---|
| 広島県<br>安芸太田町 | 「戸河内挽物の伝統を守ります」<br>しんたく ともや<br>新宅 智也さん |  | 木エロくろと漆の魅力にみせられた30代半ばのこだわりの認定製作者。蔵ギャラリー「奥安芸の漆館」を完成させ、広島県伝統的工芸品の戸河内挽物に指定されている製作者の一人である新宅さんの挽物や漆塗り技術の展示、販売、製作実演を行っています。<br>「奥安芸の漆館」へは戸河内ICより国道191号線を益田市方面へ5分、戸河内バイパス東口隣。周辺には国の特別名勝三段峡もあるのでドライブの途中に気軽に立ち寄ることができます。<br>工房しんたくHP <a href="http://www.kouboushintaku.com/">http://www.kouboushintaku.com/</a> |
|              | 主な活動場所                                 | 安芸太田町大字戸河内306-4   |    |
|              | 連絡先                                    | 安芸太田町大字戸河内306-4   | 0826-28-2109  |

| 市町村名         | 人・グループ名                      | 写真  | 推薦コメント   |
|--------------|------------------------------|---|--|
| 広島県<br>安芸太田町 | 「ロコミで賑わうおふくろの味」<br>おふくろ弁当もみじ | <br> | おふくろ弁当もみじは、戸河内IC前の道の駅来夢とごうちの一角にあります。地元のおばちゃんたちが腕によりをかけた料理をし、接客でも対応しています。地元産のお米や野菜を使い、しっかりした味のお弁当を中心に、総菜や串鳥焼などを販売しています。アクセスの良さや、そのボリュームと味がロコミで広まり多くのお客さんでにぎわっています。<br><a href="http://r.tabelog.com/hiroshima/A3402/A340204/34013979/dtlrvwlst/2135869/">http://r.tabelog.com/hiroshima/A3402/A340204/34013979/dtlrvwlst/2135869/</a> |
|              | 主な活動場所                       | 安芸太田町大字上殿   |  |
|              | 連絡先                          | 安芸太田町大字上殿   | 0826-28-2530   |


| 市町村名         | 人・グループ名                | 写真  | 推薦コメント   |
|--------------|------------------------|---|--|
| 広島県<br>安芸太田町 | 「創作田舎料理の店」<br>きっちんたまがわ |  | きっちんたまがわは、アーチ式ダムとしては黒四ダムに次ぐ日本大2位の高さを誇る温井ダム湖畔の高台にあります。お店の玉川洋子さんによる創作田舎料理が人気で、地元産野菜をふんだんに使ったメニューはヘルシーさと食の安全が加わり大好評です。黒米おはぎはリピーター続出の売れ切れ必至！月曜が定休日となっています。<br>きっちんたまがわHP <a href="http://www.kitchentamagawa.com/">http://www.kitchentamagawa.com/</a> |
|              | 主な活動場所                 | 安芸太田町大字加計29   | <br>  |
|              | 連絡先                    | 安芸太田町大字加計29   | 0826-22-0198   |

# 中国地方 地域自慢 観光とっておきの人

| 市町村名         | 人・グループ名                           | 写真  | 推薦コメント  |
|--------------|-----------------------------------|---|---|
| 広島県<br>安芸太田町 | 「棚田を守る自治会長さん」<br>この つかさ<br>河野 司さん |  | 広島県で唯一日本の棚田百選に選ばれた「井仁の棚田」の自治会長。棚田の維持・管理に対する思いは熱く、訪れる人に今後の棚田の展望を語ります。<br> |
| 主な活動場所       | 安芸太田町大字中筒賀井仁地区                    |   |   |
| 連絡先          | 安芸太田町大字中筒賀65                      | 0826-32-2306  | その他   |

| 市町村名         | 人・グループ名                    | 写真  | 推薦コメント   |
|--------------|----------------------------|---|--|
| 広島県<br>安芸太田町 | 「安芸太田町をご案内します」<br>観光ナビゲーター |  | ボランティアガイドから名称を変え、新戦力を加え今年度(22年度)から装いも新たにスタート！延べ22名のナビゲーターが245名の皆様(平成22年度)をご案内しました。三段峡をはじめ町内の観光ガイドはお任せあれ。<br>あきおたナビ <a href="http://www.akioota-navi.jp/">http://www.akioota-navi.jp/</a> |
| 主な活動場所       | 安芸太田町全域                    |   |  |
| 連絡先          | 安芸太田町大字上殿632-2             | 0826-28-1800  | その他<br>ガイドの申し込みは事前にお問い合わせください。   |

| 市町村名         | 人・グループ名                           | 写真  | 推薦コメント   |
|--------------|-----------------------------------|---|--|
| 広島県<br>大崎上島町 | 「大都会から島で農業」<br>まつら じろう<br>松浦 二郎さん |  | 松浦二郎氏は東京で国家公務員を退職後、様々な仕事や事業をされた後、若い頃からの夢を実行するため、反対する家族と別れ、平成12年に一人で瀬戸内海の大崎上島に移住し、小さな図書館のある芝桜、バラ、ブルーベリー、柑橘類の畑を耕しています(癒しの観光農園)。彼の一生懸命働く姿に入町2年後には地元より花嫁を迎えることができました。全町民から信頼され、町役場からは障害者の作業所の副所長にも任命されました。また、仲の悪い農民と漁業者の中に入って一緒に朝市を出店するようにしたり、NPOづくりを指導、設立したりと大活躍。自分の畑が若手農民の集場所となっています。そのほか、イノシシ被害に困っている農民のためにイノシシ退治をしたり、高齢のため耕作できなくなった人々の畑の管理を引き受けたり、地域のいろいろな役も務めて、皆さんから大変喜ばれています。<br>このように今では大崎上島町にとって居てもらわないと困る大切な住民となられました。都会から来た農業での成功者の代表として広島県からも認められ、講師やパネラーとしても活躍しています。 |
| 主な活動場所       | 二郎さん農園<br>広島県豊田郡大崎上島町中野           |   |  |
| 連絡先          | 二郎さん農園<br>広島県豊田郡大崎上島町中野           | 0846-67-5494  | その他  |

| 市町村名         | 人・グループ名                                    | 写真  | 推薦コメント   |
|--------------|--|---|--|
| 広島県<br>大崎上島町 | 「島の歴史を伝えます」<br>かわはら かわお<br>金原 兼雄さん<br>郷土史家 |  | 金原兼雄さんは20余年前、大手企業を定年退職してふるさとへ帰ってみると大崎上島町の古い資料が無いことに気づき、地元の高齢者から知っていることを聞き取り、町役場、広島県立図書館、国立国会図書館などに調べに行き、建物、年中行事等町のあらゆることを記録に残し、町の生き字引として学校はもとより、全住民に喜ばれている貴重な町民です。大崎上島町を勉強、研究する学生、学者、大学教授からたいへん感謝されています。 |
| 主な活動場所       | 大崎上島町原田                                    |   |  |
| 連絡先          | 大崎上島町原田1325-3                              | 0846-64-4227  | その他  |